第219回 保健・医療・福祉に関する勉強会

日本プライマリ・ケア連合学会　単位認定講座

新型コロナウイルス感染症

－小児科診療と子どもたちの生活への影響－

平野千秋先生

きぬ医師会病院　医師（小児科）

令和 4 年 6 月 14 日（火）18:30～20:30
ウェブセミナーにて開催

きぬ医師会病院小児科は、常勤医師１、非常勤医師 2 の小規模な病院小児科です。新型コロナウイルス感染症は 3 年目を迎えてなお、小児科診療に影響を及ぼし続けています。当科を利用する小児とその家族も、一斉休校、登園控えのお願い、親のリモートワークと子どものリモート授業、オミクロン株で急増した学級閉鎖や家族内感染など、環境の激変に見舞われました。コロナ禍を振り返り、小児科の一医師が体験したことをお話しします。
今回の勉強会では、きぬ医師会病院の平野千秋先生に「新型コロナウイルス感染症－小児科診療と子どもたちの生活への影響－」の演題で、お話していただく予定です。ウェブセミナー受講希望の方は、6 月 7 日（火）までに下記 QR コード・URL からお申し込み下さい。

この講演会は日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部とアール医療専門職大学、茨城県理学療法士会の後援を受けています。この講演会に参加されますと、**日本プライマリ･ケア連合学会 認定医1単位と認定薬剤師1単位**が取得できます。また人間総合科学学術院専門基盤科目とフロンティア医科学専攻の医科学セミナー４（プライマリ・ケア）の一部となっています。

【申込みフォーム】
https://forms.gle/UmnqnV1uqaS9YtHF8

保健・医療・福祉に関する勉強会　事務局
柳 久子